

2025 年 6 月 5 日

株式会社タカラレーベン

「レーベン松山市駅 ALBIO TOWER」販売開始のお知らせ ～ 煌めきと躍動の都市型生活を叶える ～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：秋澤昭一）と、ミサワホーム四国株式会社（本社：香川県高松市／代表取締役 社長執行役員：小倉昌治）と、ミサワホーム株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役 社長執行役員：作尾徹也）は、6月6日より愛媛県松山市において「レーベン松山市駅ALBIO TOWER」の販売を開始いたします。



■ 物件の特長

松山市最高層^{※1}全邸南向きのデザインレジデンス

本物件は、伊予鉄道 高浜線・郡中線・横河原線「松山市」駅徒歩 10 分、松山を代表するショッピングアーケードの「松山銀天街商店街」、「大街道商店街」が至近にありながら、石手川緑地の潤いも享受できる柳井町エリアに誕生します。株式会社タカラレーベン、ミサワホーム四国株式会社、ミサワホーム株式会社の 3 社の叡智を結集した、松山市最高層^{※1}の地上 20 階建、総戸数 73 邸のプロジェクトです。

松山市柳井町は、新旧の建物が立ち並ぶ、レトロでノスタルジックな雰囲気がある街です。本物件から徒歩 1 分の柳井町商店街には、古くからあるお店や、既存建物を活かした個性豊かな店舗が下町の雰囲気を受け継ぎ、クリエイティブな未来を描いています。

外観は、マリオンやバルコニーガラスの素材一つひとつにこだわり、3 層構造の意匠は遠くから見ても 20 階建のタワーレジデンスを際立たせます。コンクリート・金属・植栽の組み合わせがミュージアムを彷彿させるエントランスも特長です。

※1. 2000 年以降発売の松山市の新築分譲マンションにおいて、20 階建のマンションが最高層となります。（※東京カンテイ調べ（2025 年 1 月時点））

■ ロケーション

ノスタルジックなお店が連なる柳井町商店街と松山二大アーケード商店街を身近に

本物件から徒歩1分の柳井町商店街は、古き良き街並みを残した約200mの商店街です。老舗の店舗の他にも、既存建物をリノベーションした店舗や、新たな店舗も並びます。自家焙煎のコーヒーを楽しめるカフェや、八百屋併設の食堂など、個性豊かな街を散策すれば自分のお気に入りのお店を見つけられるでしょう。

また、毎日多くの人で賑わっている松山市随一の巨大アーケード商店街「大街道商店街」と、愛媛県内最初の屋根付きアーケード商店街「松山銀天街商店街」が徒歩圏なのも便利です。徒歩4分の石手川緑地ではウォーキングやランニングをする人も多く、ビジネスもレジャーも、オンオフ自在に過ごすことができる地で自分らしい時間を過ごせます。



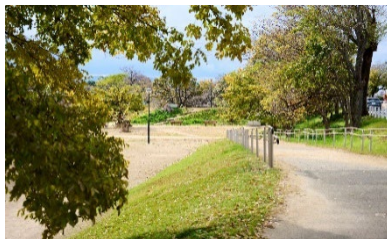
食堂カフェステクル（徒歩3分）



松山銀天街商店街（徒歩3分）



大街道商店街(徒歩4分)



石手川緑地(徒歩4分)



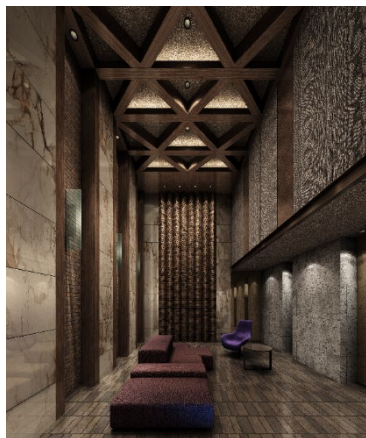
rodan-café 柳井町店(徒歩2分)

※掲載の徒歩分数は現地からのもので、1分を80mで算出し端数を切り上げたものです。

■ 共用施設・設備仕様

吹き抜けのラウンジとゲストルーム

エントランスを抜けると2層吹き抜けのラウンジが訪れる人を迎えます。石・木・鉄の素材があしらわれ、まるでワイナリーのような熟成された空間になっています。ゲストルームを完備しており、家族や友人をもてなす場として利用できます。



※掲載のラウンジ・ゲストルーム完成予想CGは、計画段階の図面を基に描き起こしたもので実際とは異なります。家具・調度品等は今後変更になる場合があります。実物と質感・色等の見え方が異なる場合があります。

次世代のスタンダードになる邸宅 「ZEH-M Oriented」 認定レジデンス

「ZEH-M Oriented」とは省エネ性能の向上により、住棟全体で一次エネルギー消費量 20%削減を目標としたマンションで、省エネに加え、より〈健康・快適〉に暮らすことができる多くの魅力を備えています。また光熱費の削減によりご入居後のランニングコストを低減し、おサイフにもやさしい住まいとなります。

**ECO ZEH-M Oriented
認定レジデンス**
新しい断熱性能基準を満たした、
次代のスタンダードになる邸宅を目指しました
断熱性能を高め、年間の一次エネルギー消費量を
20%以上削減※2
「健康寿命の延伸」や「睡眠の質の向上」等が期待できる
高い断熱性能※3
高断熱で冷暖房の使用時間を減らし、省エネ機器の使用で
電気代の削減※4



※2. 出典：経済産業省資料「ZEH の定義（改訂版）集合住宅」より※3. 出典：国土交通省 社会資本整備審議会住宅宅地分科会（第 49 回）における伊香賀臨時委員提出資料より※4. 出典：経済産業省 資源エネルギー庁ホームページ「家庭でできる省エネ」より

タカラレーベンオリジナルのウォーターシステム

タカラレーベンオリジナルのウォーターシステムをはじめとした、暮らし心地を高める設備を住戸内に設置しています。

レジデンスサロンにて、マイクロバブルを実際に体験することができます。タカラレーベンオリジナルウォーターシステム

キッチン以外も、
おうちの水を
すべて浄活水に。

Takara no
Mizu

※5

家中すべての蛇口から出る水を「美味しく」「安全」な浄活水にします。料理、入浴など様々な生活シーンで利用可能です。

ブクブクというより、
“シュワシュワ”の泡!

Takara no
Mirabath

※6

入浴時には「洗浄」「温浴」などの効果がある超微細な気泡を発生させ、また浴槽内の汚れを分解する機能も付いたお風呂です。

シャワーだけで
油性マジックを落とす!?

Takara no
Mirable
zero

※7

優れた洗浄力のウルトラファインバブルを含んだ水流で洗えるシャワーで、3つのモードに切替えて使えます。

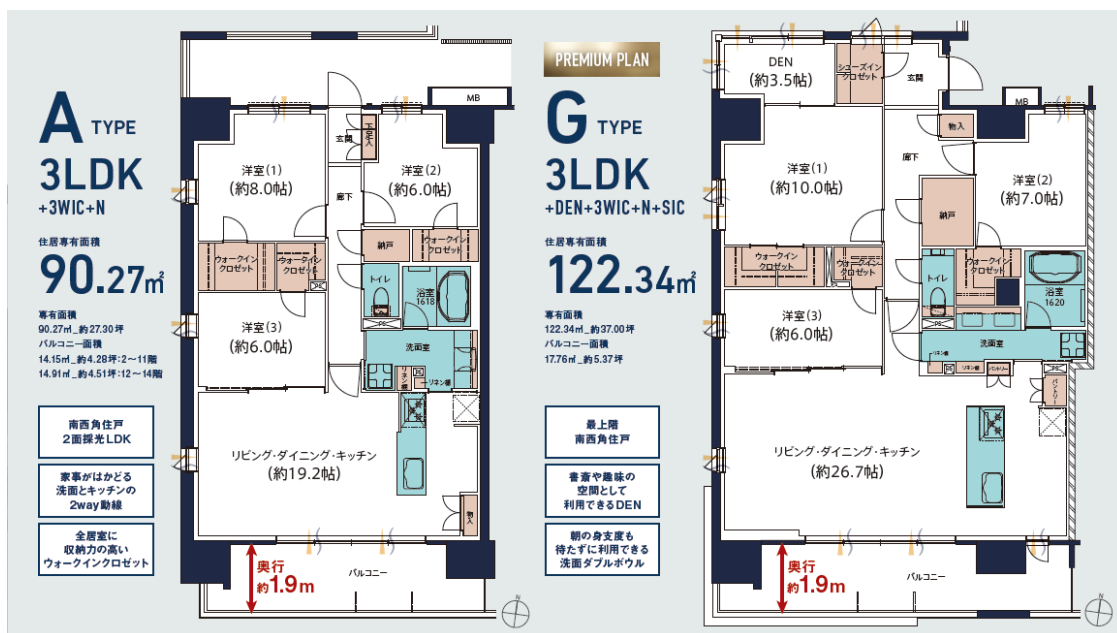
all image photo

※5. 有料でカートリッジ交換が必要です。※6. 酸素セラミックは別売りとなります。効果効能には個人差があります。※7. 「たからのミラブル zero」シャワーヘッドは別途お渡しとなります。シャワーヘッドの交換はお客様ご自身でお取り付けをお願いいたします。 ※掲載のイメージフォトは販売対象物件との関係性はございません。（2018 年 6 月株式会社サイエンス調べ。）

■ プラン

全邸南向き、68.42 m²~122.34 m²

ライフスタイルに合わせて選べる豊富なプランをご用意。



WIC：ウォークインクローゼット N：納戸 SIC：シューズインクローゼット

※掲載の間取り図は設計段階の図面を基に描き起こしたもので今後変更になる可能性があります。

※代表の間取りを掲載しています。バルコニー・マリオン形状等は階数により異なる場合があります。

■ 現地案内図



■ 物件概要

名 称 : レーベン松山市駅 ALBIO TOWER
所 在 地 : 愛媛県松山市柳井町一丁目 12-5、愛媛県松山市河原町 5 番 4 (地番)
交 通 : 伊予鉄道 高浜線・郡中線・横河原線「松山市」駅 徒歩 10 分
構 造・規 模 : 鉄筋コンクリート造・地上 20 階建
総 戸 数 : 73 戸 (他、管理事務室、ゲストルーム各 1 戸)
間 取 り : 3LDK
住居専有面積 : 68.42m²~122.34m²
駐 車 場 : 69 台 (平置 16 台 (車椅子使用者優先 1 台、軽自動車用 3 台含む)、機械式 53 台)
駐 輪 場 : 88 台 (2 段ラック式 (下段スライドラック式) 36 台、スライドラック式 47 台、平置 5 台)
ミニバイク置場 : 22 台
U R L : <https://www.leben-style.jp/search/lbn-yanaimachi/>

■ 売主・販売代理概要 (タカラレーベン)

商 号 : 株式会社タカラレーベン
代 表 者 : 代表取締役 秋澤 昭一
所 在 地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2
設 立 : 1989 年 8 月
事 業 内 容 : 新築分譲マンションの企画・開発並びに販売、不動産流動化事業、賃貸事業、流通事業
資 本 金 : 400 百万円
U R L : <https://www.leben.co.jp>

■ 売主・販売代理概要 (ミサワホーム四国)

商 号 : ミサワホーム四国株式会社
代 表 者 : 代表取締役 社長執行役員 小倉 昌治
所 在 地 : 〒761-0301 香川県高松市林町 2217-50
設 立 : 1970 年 1 月
事 業 内 容 : 住宅、アパート、マンション、ビル、店舗等の一般建築の販売・設計・施工
不動産の売買、交換、賃貸、仲介、管理
インテリア、エクステリア、増改築等のリフォーム事業
資 本 金 : 100 百万円
U R L : <https://shikoku.misawa.co.jp/>

■ 売主概要 (ミサワホーム)

商 号 : ミサワホーム株式会社
代 表 者 : 代表取締役 社長執行役員 作尾 徹也
所 在 地 : 〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号新宿 NS ビル
設 立 : 2003 年 8 月
事 業 内 容 : 建物及び構築物の部材の製造及び販売
建築、土木、外構、造園その他工事の設計、請負、施工及び管理
不動産の売買、交換、賃貸、仲介、管理及び鑑定 他
資 本 金 : 11,892 百万円
U R L : <https://www.misawa.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

MIRARTH ホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション室
担当： 横山
Mail : gr.koho@mirarth.co.jp

【本プレスリリースの作成】

株式会社タカラレーベン
営業管理部 広告管理課